

5年算数「平行四辺形と三角形の面積」

第4時(9時間取り扱い)

三角形の面積の求め方の理解を深めることができる！

本時の授業の概要

前時までに学習した長方形や平行四辺形の面積の求め方をもとに、三角形を二つ合わせて平行四辺形にしたり、平行四辺形に変形したりして、三角形の面積を求める方法を考える。

本時の目標

三角形の面積のいろいろな求め方を考えることができる。

活用場面

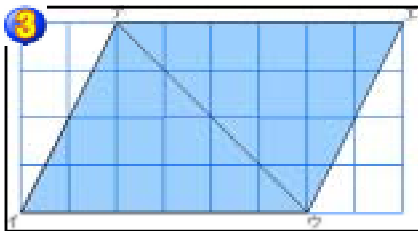
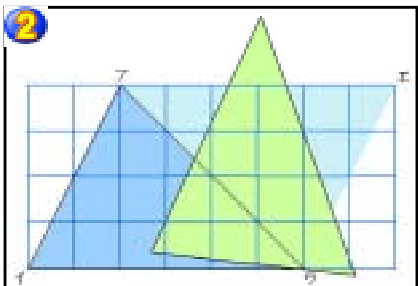
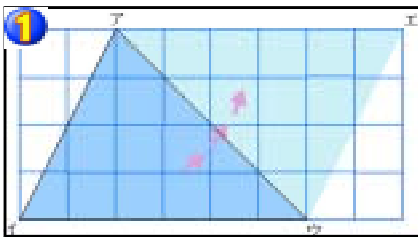
課題発見

見通し

一般化

まとめ

習熟



どうすれば三角形の面積を求めることができるのか、本時に学習したことをもとに取り組み。

2 T : もう1つ三角形が出てきたけど、このあとどうなるのだろう

C : 2つが組み合わされる。

T : 2つ組み合わされて、どんな図形ができますか。

C : 平行四辺形。

T : 平行四辺形は、面積を求めることができますね。

2つの三角形を組み合わせると平行四辺形になることから、三角形の面積の求め方を確認する。

3 T : 三角形2つをあわせて平行四辺形ができたことをもとに、三角形の面積を求め方を説明しましょう。

C : 平行四辺形の面積を求めて、それを半分にする。

T : 今日は、三角形を切って移動することにより平行四辺形にしたり、2つ合わせることによって平行四辺形にしたりして、今まで学習した図形に変形し、三角形の面積を求められるようになりました。

【ワンポイントアドバイス】

デジタルコンテンツを途中で止め、このあとどうなのか説明させることにより理解を深めさせたい。

2人組になり、互いに説明するなど、本時で学習した方法を説明することも、理解を深めさせる1つの方法である。

【サイト情報】

<http://kids.gakken.co.jp/campus/academy/amagasaki/h13-14/contents/vol1//p95-01-1.html>

(尼崎デジタルコンテンツ研究会)